

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	21130	電話	042-769-8241
担当部課名	環境保全部	環境保全	課	環境検査 係
事務事業名	測定機器等整備費（市単独分）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	人と自然にやさしい地域社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地球環境の保全に向けた取り組み	63以前年度
施策名	第3施策	公害防止対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

環境基本法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
工場等発生源監視や本市域の環境を監視し、公害防止対策に役立てるため、監視・測定機器類を整備する。 本事業は、市単独事業として、市民ニーズなど地域の特性に配慮した監視機器の整備を図っている。	市民全般 市内の大気、水質、騒音、振動、悪臭 対象数 61.5万人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
平成14年度は、低周波騒音計を新たに整備した。 低周波騒音は、公害規制の位置付けではないものの、近年、低周波によると考えられる苦情相談が増加していることから解決の一助として整備したものの。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	測定機器の更新等による省力化の推進	(省力化(分析時間の短縮、電気使用量、使用する試薬類の量の削減等)が図られた機器数/全更新・導入機器数)×100	測定機器の導入・更新にあたり、省力化がどれだけ考慮されているかを示す。	100	100	100	100	100
	更新・導入機器の計画的な活用	(計画的に利用されている更新機器等の台数/更新・導入台数)×100%	更新・導入した機器について、計画的な運用が図られているかを示す。	100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	3,417	2,954	677	4,077	1,923
人員・時間数	49時間	82時間	38時間	60時間	60時間
人件費	204	341	158	250	250
その他経費					
合計	3,621	3,295	835	4,327	2,173
特定財源					
対象数	605,000	610,000	615,000	620,000	625,000
対象の単位あたり経費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
		説明	機器更新に伴う省力化が図られており、指標の達成度は高い。						
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている						
	B: 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している						
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない						
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 苦情等で市民要望が強いものなど必要度の高い物を購入している。						
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である						
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている						
	C: 有効ではない								
		説明	導入した機器は、支障なく稼動しており監視業務に役立っている。						
(4)効率性 評価 B ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている						
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている						
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている						
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 機器の更新・導入にあたっては、さらなる効率性を求めていく必要がある。						
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である						
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である						
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)						
		説明	本市域における環境監視のための機器の導入であり、公平性が保たれている。						
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額						
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 測定機器の導入にあたっては、公害苦情などにおける市民ニーズを反映させるよう引続き精査していく。		手段	定期的な保守管理を要する機器については、定期点検を含んだリースによる導入の検討。					
			削減額	千円					

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
	他自治体においても同様に整備している機器や本市独自に整備している機器があり、一概に比較できない。	
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	定期的な保守管理を要する機器については、定期点検を含んだリースによる導入のほかが事業費の削減につながる場合もありうるため、今後も機器の導入にあたって考慮していく。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--